

# 平成28年度 基礎研修 Ⅱ 開催のお知らせ

公益社団法人東京社会福祉士会 生涯研修センター

平成25年4月より、認定社会福祉士制度が始まり、生涯研修制度は新しい時代に入りました。平成28年度の基礎研修Ⅱ（計17講座）を、当会では下記の日程で開催いたします。この研修は、集合研修のほか、課題の提出などが必要となります。

基礎研修は認定社会福祉士制度で認証された研修です。基礎研修Ⅰ・基礎研修Ⅱ・基礎研修Ⅲで1つの研修となっております。基礎研修Ⅰ受講開始から6年以内に、基礎研修Ⅲまでを修了することが要件となります。基礎研修を修了しますと、認定社会福祉士の取得申請に必要な共通専門の必須単位（10単位）を得ることができます。

時代は真の力量ある社会福祉士を求めています。「高度な知識と卓越した技術を用いて、個別支援や他職種との連携、地域福祉増進を促す能力を有する社会福祉士」となる第一歩に、本研修をお役立てください。

開催日程：平成28年6月26日（日）～平成29年2月25日（土）※詳細は別表参照

会 場：戸山サンライズ（〒162-0052 東京都新宿区戸山1丁目22-1）

受講対象：「基礎研修Ⅰ」修了者

受講料：55,000円（資料代含む）

※ テキストをお持ちでない方は、別途テキスト代（5,000円）が必要です。

※ 受講料は振込みとなります。

振込先・振込み金額・期日などは「受講決定通知書」に記載いたします。

※ 受講料入金後や講座途中のキャンセルについて、返金はいたしません。

※ 継続・振替の受講料につきましては、申込書の「受講料」欄をご覧ください。

申込方法：指定申込用紙をFAXにて送信

※ 受講決定者には、5月下旬に受講決定通知書（事前課題案内を含む）を郵送いたします。

☒ 申 込 先：（FAX）03-5944-8467

☒ 申込締切：5月16日（月）まで

留意事項：① 講座4の出席には、講座1～3の事前受講が必須となります。

② 講座14～17は連続講座です。講座進行の都合上、一部のみの受講はできません。

③ 受講決定者は、6月26日（日）の講座1の前にガイダンスを行います。

必ず出席してください（継続・振替受講者は除く）。

④ 「基礎研修Ⅱ」の修了要件は、すべての集合研修への参加（15分以上の遅刻・離席不可）、課題・科目修了レポートの提出で判定基準に達していることが必要です。

⑤ 講義記録のために、ビデオ撮影をする場合があります。ご了承ください。

<お問合せ先> 生涯研修センター事務局 担当：渡会沙織

TEL：03-5944-8466 / FAX：03-5944-8467

MAIL：[syougaiakensyuu@tokyo-csw.org](mailto:syougaiakensyuu@tokyo-csw.org)

## 別表:講座内容

☆4/1以降に確定した箇所を□で囲んでいます。

## 基礎研修Ⅱ

	講座名	講義内容	実施日	会場	講師
-	ガイダンス 60	ガイダンス	6月26日(日) 12:00~13:00	戸山サンライズ	大塚 克久
1	ソーシャルワーク理論① 講義 90+GW90	相談援助の視座と社会福祉援助 の展開過程	6月26日(日) 13:00~16:30	大研修室	田上 明
2	ソーシャルワーク理論② 講義 90+GW90	実践のためのアプローチ	7月31日(日) 9:30~17:00	戸山サンライズ 大・中会議室	菱沼 幹男
3	ソーシャルワーク理論③ 講義 90+GW90	自立支援とコミュニティソーシャルワーク			
4	ソーシャルワーク理論④ 実践演習 360	実践事例演習 I ※SW理論①~③の事前受講必須	9月11日(日) 9:30~17:00	戸山サンライズ 大・中会議室	高橋 明美
5	地域開発・政策系① 講義 90+GW90	社会資源の理解と社会資源開発	9月19日(月) 9:30~12:40	戸山サンライズ 大・中会議室	永田 隆
6	地域開発・政策系② 講義 90+GW90	連携システムのあり方とネットワークの 構築	9月19日(月) 13:40~17:00		山本 繁樹
7	地域開発・政策系③ 講義 90+GW90	地域における福祉政策と 福祉計画	10月2日(日) 9:30~12:40	戸山サンライズ	大塚 博之
8	地域開発・政策系④ 講義 90+GW90	社会福祉調査の方法と実際 ※地域開発・政策系①~③の事前 受講必須	10月2日(日) 13:40~17:00	大・中会議室	蓮見 雅人
9	人材育成系① 講義 120+講義 120 +演習 120	スーパービジョンとは(講義) モデルセッション(講義) スーパーバイザー体験(演習)	11月5日(土) 9:30~17:00	戸山サンライズ 大・中会議室	星野 美子 三宅 美紀 小松 美智子
10	権利擁護・法学系① 講義 90+GW90	社会福祉における法 I	11月26日(土) 9:30~12:40	戸山サンライズ 大・中会議室	大石 剛一郎
11	権利擁護・法学系② 講義 90+GW90	ソーシャルワークと権利擁護の視点 I	11月26日(土) 13:40~17:00		高山 直樹
12	権利擁護・法学系③ 講義 90+GW90	社会福祉における法 II	12月10日(土) 9:30~12:40	戸山サンライズ 大・中会議室	小賀野 晶一
13	権利擁護・法学系④ 講義 90+GW90	ソーシャルワークと権利擁護の視点 II	12月10日(土) 13:40~17:00		星野 美子
14	実践評価・研究系① 講義 90+GW90	実践研究の意義と方法	12月23日(金) 9:30~12:40	戸山サンライズ 大・中会議室	米川 和雄
15	実践評価・研究系② 講義 90+GW90	実践研究のための記録	12月23日(金) 13:40~17:00		
16	実践評価・研究系③ 講義 90+GW90	実践評価の方法	2月4日(土) 9:30~15:00	戸山サンライズ 大・中会議室	米川 和雄
17	実践評価・研究系④ 講義 90+演習 90 +プレゼン 120	実践研究発表の方法 ※当会開催の実践評価・研究系 ①~③の受講必須	2月25日(土) 9:30~17:00	戸山サンライズ 大・中会議室	米川 和雄

☆日程・会場につきましては、変更の可能性がございます。ご了承ください。

**基礎研修Ⅱ 担当講師紹介**

※ 敬称略・五十音順

- 大石剛一郎** 弁護士。湘南ふくしネットワークオンブズマン設立時のオンブズマンの一人。障害者・高齢者施設のオンブズマン・第三者委員活動、知的障害・発達障害のある人の被害・加害事件に多く関わっている。
- 大塚 博之** 世田谷区役所で、長年、福祉行政に携わり、地域福祉計画、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画などの策定に関わる。現在、市民活動サポートセンターいなぎ理事、いなぎ社会福祉士会会長。
- 小賀野晶一** 中央大学法学部教授。専門は民法学。著書に『成年身上監護制度論』（信山社、2000）、『現代民法講義（3版）』（成文堂、2009）、『民法と成年後見法』（成文堂、2012）などがある。
- 小松美智子** 医療ソーシャルワーカーとして現場経験を持ち、現在は武蔵野大学社会福祉学科にて後進の育成にあたっている。大学院実践福祉学専攻では組織マネジメントなどを担当し、さらに新人ソーシャルワーカーの定着と実践力アップを目標に、現場のソーシャルワーカーのスーパービジョンを行っている。
- 高橋 明美** 「Social Worker's Office ボラン 高橋社会福祉士事務所」所長。明星大学、東京福祉専門学校等で後進の育成を行っているほか、日韓両国において 福祉現場で働く対人援助職を対象とした研修を通じ、職員のやりがいとクライアントへの支援の質の向上を図っている。
- 田上 明** 東京都清瀬喜望園 副園長。認定社会福祉士。日本社会福祉士会 生涯研修センター企画・運営委員。東京都医療社会事業協会 会長。
- 高山 直樹** 東洋大学社会学部社会福祉学科 教授。専門分野は、ソーシャルワーク、権利擁護システム、障がい・高齢者福祉。社会福祉士。2008年より、市民提案型協働事業として神奈川県茅ヶ崎市との協働により、成年後見支援センターを立ち上げる。地域包括支援センター、障害者相談支援事業所および地域の社会資源との連携のなかで、地域における権利擁護システム、特に市民による権利擁護システム構築の実証的研究を重ねている。著書に「社会福祉の権利擁護実践」（中央法規出版、2002）などがある。
- 永田 隆** 町田市社会福祉協議会 事業室主幹。地域福祉活動、権利擁護事業に携わり、地域包括支援センター立ち上げから5年間、市内の地域包括支援センターの統括・支援業務を担う。東京社会福祉士会地域包括支援センター委員会委員、ぱあとなあ東京養成部会員。
- 蓮見 雅人** 大手製薬会社勤務。障害者の職場定着支援を行う。在職中に埼玉県立大学大学院修士号を取得。現場における実践と研究を行っている。日本社会福祉学会、日本職業リハビリテーション学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会会員。
- 菱沼 幹男** 日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科准教授。専門は地域福祉、コミュニティソーシャルワーク。NPO 法人日本地域福祉研究所理事。日本地域福祉学会事務局次長。住民主体のまちづくりや地域で生活する人々を支える地域包括ケアシステムのあり方をテーマに日々地域をまわっている。日本地域福祉研究所監修、中島修・菱沼幹男編『コミュニティソーシャルワークの理論と実践』（中央法規出版、2015）。
- 星野 美子** 東京社会福祉士会権利擁護センターぱあとなあ東京担当理事。都内複数の在宅介護支援センターの立ち上げに関わり、介護支援専門員として勤務のち、「TRY 星野社会福祉士事務所」を開所。現在は、後見活動を行いながら専門機関・専門職の研修や教育機関での非常勤講師職を担う。
- 三宅 美紀** 社会福祉士や精神保健福祉士等の資格を活かし、地域における SW、SSW の実践を行いながら、大学や専門機関等で社会福祉士をはじめとする福祉人材の育成を担う。『納得介護の法定式』（東京カレンダー）『介護事業者のためのリスクマネジメント』（高齢者住宅新聞社）などを執筆。認定社会福祉士認証・認定機構スーパーバイザー名簿登録者。
- 山本 繁樹** 立川市社会福祉協議会地域福祉推進課長。東京社会福祉士会地域包括支援センター 委員会委員長。東京都認知症対策推進会議医療部会委員、東京都在宅療養推進会議委員 等。
- 米川 和雄** MSW、SSW の経験を活かし現在、帝京平成大学にて社会福祉士、SSW の養成にあたる。NPO 法人エンパワメント理事長、認定社会福祉士認証・認定機構スーパーバイザー名簿登録者、練馬区学校教育支援センター及び足立区子ども支援センタースーパーバイザー。主著「スクールソーシャルワーク実践技術—認定社会福祉士・認定精神保健福祉士のための実習演習テキスト—」北大路書房など数多くの著書がある。

申込先FAX : 03-5944-8467

《平成 28 年度 基礎研修 II 申込書》

※枠内はすべてご記入ください

申し込み区分 ※○で囲んでください	1. 初めて受講 2. 継続受講 ※当会で基礎研修IIの受講を開始し、現在期間延長中の方 (基礎研修II受講開始年度:平成 年) (平成28年度 受講予定講座番号: ) 3. 振替受講 (講座番号を記入: ) ※他県士会会員専用欄		
氏名	ふりがな	会員番号	
職種属性 ※○で囲んでください グループ討議用参考資料となります。	A. 高齢者施設系(居宅系及びデイサービス含む) B. 地域包括・居宅ケアマネ C. 医療関係(MSW・PSW) D. 障害関係(施設・通所・就労支援等) E. 児童関係(児相、施設、子育て支援相談、スクールSW等) F. 低所得、ホームレス関係(行政生保CW含む) G. 行政、社会福祉協議会(地域・後見センター等施設以外) H. その他( )		実務歴 年
連絡先 (勤務先の場合、 勤務先名も記入)	住所 〒 -  ☆電話番号(日中の連絡先):  ☆緊急連絡用MAILアドレス: (添付ファイルを受けとることのできるMAILアドレスをお願いします)		
基礎研修I 受講期間	(受講開始)平成 年度 ~ (受講修了)平成 年度		
受講料	55,000円(テキストをお持ちでない方は、別途5,000円が必要です) ※ 振込金額、振込先、期日は受講通知書にてご案内いたします。 ※ 継続受講中の方は、基礎研修II受講開始より翌年まで無料です。翌々年から有料です。 ※ 振替受講料は1講座につき、3,000円です(継続受講有料対象者も同額)。		

注意! 受講対象は「基礎研修I」修了者です

申込締切 5月16日(月)まで